

Release Identification: **LTC3836**
2006.10.17

リニアテクノロジー、新製品「LTC3836」を販売開始

2.75V の入力で動作するデュアル出力、2 フェーズ、No RSENSE™同期整流式コントローラ

2006 年 10 月 17 日 - リニアテクノロジーは、デュアル出力、2 フェーズ、低入力電圧、電流モード同期整流式降圧スイッチング・コントローラ「LTC3836」を販売開始しました。LTC3836 は 28 ピン SSOP または 28 ピン 4mm×5mm QFN パッケージで供給され、動作温度範囲は-40℃～85℃です。1,000 個時の参考単価は 344 円(税込み)からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。

LTC3836 は 2.75V～4.5V の入力電圧で動作し、3.3V、1 セル・リチウムイオン、複数セル・アルカリまたは NiMH 入力電源に最適です。2 つの独立した 0.6V という低い出力電圧を生成可能で、最新世代の低電圧 DSP やマイクロコントローラに電力を供給することができます。

LTC3836 は、N チャネル MOSFET をドライブするハイサイドおよびローサイド同期整流器ドライバを内蔵した、2 つの同期整流式降圧レギュレータ・コントローラで構成されています。このデバイスは最大 95%のデューティサイクルで動作可能なので、電圧損失を低く抑え、バッテリー駆動システムの動作時間を延ばします。位相を 180° ずらしてコントローラを動作させることによって入力リップル電流を最小限に抑えるので、EMI を低減し、必要な入力容量を最小にします。また、電流制限と過負荷保護を行うためにハイサイド MOSFET 電流センス・アーキテクチャを採用しているため、センス抵抗が不要で、効率が向上します。

スイッチング周波数は最大 750kHz までプログラム可能なので、小型の表面実装インダクタを使用できます。ノイズに敏感なアプリケーションに対応するために、最大 850kHz まで外部同期可能です。さらに、LTC3836 は軽負荷で高効率を達成できるパルススキップ動作に設定可能で、パワーアップおよびパワーダウン時に出力電圧を制御できるトラッキング機能を備えています。

LTC3836 の特長

- デュアル出力、2 フェーズ動作
- 低入力電圧: 2.75V～4.5V
- 0.6V の低出力電圧
- 95%デューティサイクル
- パルススキップ動作により、軽負荷で高効率を達成
- 電流モード制御
- 250kHz～750kHz で調整可能な固定周波数動作
- 最大 850kHz まで同期可能

フォトキャプション: デュアル出力、低入力電圧、2 フェーズ、No RSENSE 同期整流式コントローラ

© 2006 Linear Technology

以上

リニアテクノロジー株式会社 www.linear-tech.co.jp

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 秀和紀尾井町パークビル 8F

メディアの方お問い合わせ先: リニアテクノロジー(株) マーケティング 高橋和渡 TEL 03-5226-7291 ktakahashi@linear.com

ミアキス・アソシエイツ 河西 TEL 0422-47-5319 kasai@miacis.com

記事掲載時お問合せ先: リニアテクノロジー(株) TEL 03-5226-7291(代表) www.linear-tech.co.jp